

建設産業委員会会議録（要点筆記）

令和 8 年 1 月 27 日
午前 10 時 00 分 開議

○委員長（伊藤正興）

ただいまから建設産業委員会を始めます。

協議題 1 「閉会中の調査事項について」を議題とします。本日は委員会報告書について確認します。提言と委員会報告の本文について協議を行いますので、しばらく休憩します。

午前 10 時 01 分 休憩
午前 10 時 17 分 再開

○委員長（伊藤正興）

委員会を再開します。

提言についての主な意見として、

- ・ 交通系 IC カードでバスやタクシーなど全ての乗り継ぎができるシステムを半田市だけでなく愛知県と協力し構築することを記載してほしい。
- ・ 提言項目を整理し、重複する内容をまとめて簡潔にすべきである。
- ・ 「短期的にやるべきこと」と「中長期的にやるべきこと」が混在しているため、時系列で整理すると分かりやすい。

などがありました。

委員会報告の本文についての主な意見として、

- ・ 冒頭の半田市の公共交通に関する課題について、「交通空白地域」に偏っており、他にも公共交通に関する課題があるため追記してほしい。

などがありました。

これらのご意見を踏まえ、後日改めて委員長案をお示しさせていただきます。

続いて次回の委員会の日程調整を行います。次回の委員会を 2 月 19 日（木）の補正予算の議案審査終了後に行いたいと思いますがよろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

それでは 2 月 19 日（木）議案審査終了後に委員会を行いますのでご予定ください。その他で何かご発言はありますか。

【「なし」との声あり】

ないようですので、協議題 1 については以上します。

この後、議会事業評価について協議を行いますので、当局の職員の皆様はご退席ください。しばらく休憩します。

午前 10 時 18 分 休憩
午前 10 時 19 分 再開

○委員長（伊藤正興）

委員会を再開します。

協議題 2 「その他」を議題とします。

(1) 「議会事業評価の見直しについて」を行います。資料 3 「議会事業評価結果表」、資料 4 「当局からの結果報告書」をご覧ください。今年度の議会事業評価を通して、提言の仕方や当局の回答方法の見直し、それに伴う様式変更の必要があるかなどを協議したいと思います。協議した内容は、他の常任委員会の意見と合わせて、来年度の議会事業評価に反映していければと思います。以上の点について協議を行いますので、しばらく休憩します。

午前 10 時 19 分 休憩

午前 10 時 35 分 再開

○委員長（伊藤正興）

委員会を再開します。

休憩中の主な意見として、「当局からの回答が具体的ではなかったことから、議会からの提言に数値目標を加え、目標値に対する進捗や達成状況が回答されるよう様式を変更すべき。」との意見がありました。当委員会で出た意見についてはまとめた後に、他の常任委員会の意見と合わせて、来年度の議会事業評価に反映していきます。ご協力ありがとうございました。この件について、他に何かご発言はありますか。

【「なし」との声あり】

それでは、（１）については以上とします。

（２）「その他」を行います。その他でご発言ある方はいらっしゃいますか。

【「なし」との声あり】

それでは協議題２は以上とします。

以上で本日予定しておりました議題は全て終わりました。建設産業委員会を終了します。

午前 10 時 38 分 散会